

知ることが、 支える力になる。

参加費
無料

家族のケアを担う子ども・若者「ヤングケアラー」を知る講演会

大人に代わって家族の介護や家事、幼いきょうだいの世話などを日常的に担い、学びや遊び、将来の選択をあきらめてしまう子どもや若者たちがいます。そしてその中には、自分でもケアラーであることに気づかないまま、気づいていても悩みを打ち明けられないままの人もあります。「ヤングケアラー」の現状を正しく理解し、地域の中、人と人で支え合っていくために。当事者の声に耳を傾け、私たちにできることを一緒に考えてみませんか。

当日の登壇者（ヤングケアラー経験者）



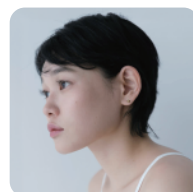
宮崎 成悟

一般社団法人
ヤングケアラー協会 代表



清野 孝弥

ヤングケアラー経験者



柚木 海音

ヤングケアラー経験者

日時 2026年9月27日（日）13:30～15:30（受付13:00～）

会場 ホテル プラザ洞津 高砂の間

形式 会場 + オンライン併用（Zoom）／要約筆記あり

定員 会場100名 + オンライン200名

※定員に達し次第、お申し込みを終了します。

※いただいた個人情報は、本イベントの運営・連絡の目的のみに使用します。

※メールにてお申し込みの際、合理的配慮が必要な方はお伝えください。

申込



締切：9月26日（土）12時まで

メールからも申込可能

関係者・保護者・関心のあるすべての県民の皆様。
当事者・ご家族の皆様も歓迎です。

主催：三重県／企画運営：株式会社 ENCHORD

お問い合わせ：fumiya.takagaito@enchord.co.jp／受付時間：月曜日～金曜日 9時～17時

プログラム

第1部 講演会



ヤングケアラー経験者による体験談(3名)。
当事者だからこそ語れる、当時の暮らしと想い。

第2部 パネルディスカッション



「ケアと生活と将来のこと—今だから話せること」。
登壇者が語り合い、支える側にできることを考えます。

質疑応答・ご案内



会場からの質問にお答えし、
今後の研修・オンライン交流会をご紹介します。

登壇者プロフィール



宮崎 成悟(みやざき せいご) 一般社団法人ヤングケアラー協会 代表

1989年生まれ。15歳の頃から難病で寝たきりの母のケアを担い、大学卒業後、国内大手企業に入社。3年で介護離職。その後、2019年にYancle株式会社を設立し、自身の経験をもとにヤングケアラーのオンラインコミュニティ、就職・転職支援事業を行う。同事業の形態を変え、一般社団法人ヤングケアラー協会を設立。Forbes Japan「世界を救う希望」100人に選出。



清野 孝弥(せいの たかや) ヤングケアラー経験者

神奈川県横浜市出身。東日本大震災をきっかけに神奈川県に移住。脳梗塞や精神疾患などの病気を抱えた両親を支えるヤングケアラーとして、生活保護世帯から東京大学に現役合格。2026年に東京大学法学部を最優秀成績で卒業し、同大学院法学政治学研究科に進学。著書に「ヤングケアラーの僕が東大に合格するまで」(東洋経済新報社、2026年)などがある。



柚木 海音(ゆのき かのん) ヤングケアラー経験者

東京藝術大学大学院 先端芸術表現専攻 修士1年。建築学科卒業後、鹿児島で祖父の介護・看取りに携わる。その経験をもとに、ケアの現場における孤立や不可視性をテーマにしたアート作品を制作。ケアとアートをつなぐヤングケアラー支援団体の設立に向けて活動中。主な受賞・助成歴：武蔵野美術大学卒業制作 絵本「アンドレのすみか」tamiya koh-ji award 2021 受賞。東京藝大「I LOVE YOU」プロジェクト 2026 採択。その他芸能事務所に所属し、モデルとしても活動。

オンライン視聴・参加の配慮

- ・お申し込みの方へ、後日Zoomの視聴URLをご案内します。
- ・会場には要約筆記を手配しています。必要な場合、お申し込み時にお知らせください。
- ・その他、配慮が必要な方は事前にご相談ください。

会場へのアクセス方法

ホテル プラザ洞津

〒514-0042

三重県津市新町1丁目6-28

近鉄「津新町」駅から徒歩2分

駐車場: 85台(無料)

